

旭区防災教育事業について

1 目 的

中学生の防災意識の向上や地域の防災力の向上、担い手の育成を目的として実施している。

2 内 容

大阪公立大学と連携し、中学生および保護者を対象とした防災意識に関するアンケート調査の実施、中学校向け防災プログラムを作成し、生徒向け防災授業を実施。

3 背 景

旭区では令和2年3月に旭区地域防災計画を改定し、「災害に備え、命を守る」ことを最優先事項とし、地域コミュニティにおける自助力・共助力の向上に重点をおいた取り組みを進めている。

このような中で、子育て世帯を含めた幅広い年代層が地域の防災活動を知り、参加するなどの地域の防災活動を継続していくことが重要であることから、小・中学校の防災授業において児童・生徒のみならず、保護者も参加できる体験型訓練の実施など、防災意識の醸成・浸透につながる取り組みを継続している。

本事業は、この取り組みの一環として、中学生が地域における防災活動の担い手として、小さな子どもや高齢者を守るよう、避難所への誘導、避難所の開設などを学ぶことを目的に実施している。

4 実施開始年度

令和3年度

5 各中学校での実施状況

令和6年度は区内全4中学校で実施済み。

	日時	対象	内容
旭東中学校	令和6年10月4日(金) 5・6限目 13:30～15:20	1年生 4クラス	「安全な住環境を考えよう」 「マイ非常用持ち出し袋を作ろう」
今市中学校	令和6年12月4日(水) 5・6限目 13:20～15:10	1年生 4クラス	「災害から身を守る」(講義) 「災害から身近な人の身を守る」(実技)
大宮中学校	令和6年9月11日(水) 5・6限目 13:20～15:10	1年生 2クラス	「旭区における地震災害リスクを知る」
旭陽中学校	令和6年10月26日(土) 1限目 8:50～9:40	全学年 15クラス	1年生「マイ非常用持ち出し袋を作ろう」 2・3年生「安全な住環境を考えよう」 ※2・3時限目 高殿地域、旭消防署と共に防災訓練実施